

1. 科目名 (単位数)	アメリカの文化と言語 I (2単位)	3. 科目番号	GECM1111
2. 授業担当教員	ヴェステリ テチアナ		
4. 授業形態	講義、ディスカッション、発表等	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	これからの国際社会に対応していくためには英語でのコミュニケーション能力が必要となってくる。一定の英単語や文法などの暗記学習も必要だが、表現力に重点を置いた4技能(聞く・話す・読む・書く)を養うことを主な目的とする。英語を使いこなせるようになるためには、日本語とは異なった英語の言語学的特徴(発音、文法、語法等)を理解しておくことが大切である。また、英語という言語の背景にある、アメリカ文化への理解にも重点を置く。		
8. 学習目標	1. 表現力を重視した形で、英語の4技能(聞く、話す、読む、書く)をバランス良く向上させること 2. 1)を達成するために、英語の言語学的特徴(発音、文法、語法等)を理解すること 3. 多文化としてのアメリカ文化について知的好奇心を高め理解すること		
9. アサイメント(宿題)及びレポート課題	1. 主体的に学修を行う上での基礎となるので、各自十分に事前学習・事後学習をしておくこと。事前学習・事後学習の仕方は授業中に説明する。 2. 長期休暇における課題として、英文要約を課すので計画立てて実施すること。詳細は授業内で解説する。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】George Truscott 他『Eye on America and Japan そのまま日米比較』南雲堂。 【参考書】各自英和辞書を必ず持参のこと。他詳細は授業中に指示する。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	●成績評価の規準(学習目標) 1. 表現力を重視した形で、英語の4技能(聞く・話す・読む・書く)をバランス良く向上させて、応用できるようになったか。 2. 1.)を達成するために、英語の言語学的特徴(発音、文法、語法等)を理解して、表現できるようになったか。 3. 多文化としてのアメリカ文化について知的好奇心を高め、理解することで、説明できるようになったか。 ●評定の方法 試験・レポート:30% 小テスト・発表・スピーチ等:30% 課題(長期休暇課題・レポート等):20% 受講態度等:20%		
12. 受講生へのメッセージ	指定した範囲を事前・事後に必ず読んで、予習・復習すること。その際、不明な点、疑問に思った点を書き出し、その解決に努めること。辞書を必ず持参すること。		
13. オフィスアワー	授業中に指示する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	Introduction: 本科目のねらいと取り組みの解説	事前学習	速やかに教科書を入手し、必ず90分以上かけて通読する。
		事後学習	授業中に指摘された参考文献について検索し、必要ならば入手しておく。
第2回	Lesson1: Physical Education 読解練習と米文化事項の解説	事前学習	事前に配付される英単語を調べておく。また、今回取り扱う範囲の章のテキスト(p.7)を通読する。
		事後学習	今回授業で取り扱った章のテキスト(p.7)の意味を確実に理解しながら音読し筆写する。授業中に指摘された英単語についての記憶を定着させる。
第3回	Lesson2: Sports Club 読解練習と米文化事項の解説	事前学習	事前に配付される英単語を調べておく。また、今回取り扱う範囲の章のテキスト(p.10)を通読する。
		事後学習	今回授業で取り扱った章のテキスト(p.10)の意味を確実に理解しながら音読し筆写する。授業中に指摘された英単語についての記憶を定着させる。
第4回	Lesson3: Cultural Differences 読解練習と米文化事項の解説	事前学習	事前に配付される英単語を調べておく。また、今回取り扱う範囲の章のテキスト(p.13)を通読する。
		事後学習	今回授業で取り扱った章のテキスト(p.13)の意味を確実に理解しながら音読し筆写する。授業中に指摘された英単語についての記憶を定着させる。

第5回	Lesson4: Haircuts 読解練習と米文化事項の解説	事前学習	事前に配付される英単語を調べておく。また、今回取り扱う範囲の章のテキスト(p.16)を通読する。
		事後学習	今回授業で取り扱った章のテキスト(p.16)の意味を確実に理解しながら音読し筆写する。授業中に指摘された英単語についての記憶を定着させる。
第6回	Lesson5: Music 読解練習と米文化事項の解説	事前学習	事前に配付される英単語を調べておく。また、今回取り扱う範囲の章のテキスト(p.19)を通読する。
		事後学習	今回授業で取り扱った章のテキスト(p.19)の意味を確実に理解しながら音読し筆写する。授業中に指摘された英単語についての記憶を定着させる。
第7回	Lesson6: Money 読解練習と米文化事項の解説	事前学習	事前に配付される英単語を調べておく。また、今回取り扱う範囲の章のテキスト(p.22)を通読する。
		事後学習	今回授業で取り扱った章のテキスト(p.22)の意味を確実に理解しながら音読し筆写する。授業中に指摘された英単語についての記憶を定着させる。
第8回	Lesson7: Safety 読解練習と米文化事項の解説	事前学習	事前に配付される英単語を調べておく。また、今回取り扱う範囲の章のテキスト(p.25)を通読する。
		事後学習	今回授業で取り扱った章のテキスト(p.25)の意味を確実に理解しながら音読し筆写する。授業中に指摘された英単語についての記憶を定着させる。
第9回	Lesson8: Life Expectancy 読解練習と米文化事項の解説	事前学習	事前に配付される英単語を調べておく。また、今回取り扱う範囲の章のテキスト(p.28)を通読する。
		事後学習	今回授業で取り扱った章のテキスト(p.28)の意味を確実に理解しながら音読し筆写する。授業中に指摘された英単語についての記憶を定着させる。
第10回	Lesson9: The Metric System 読解練習と米文化事項の解説	事前学習	事前に配付される英単語を調べておく。また、今回取り扱う範囲の章のテキスト(p.31)を通読する。
		事後学習	今回授業で取り扱った章のテキスト(p.31)の意味を確実に理解しながら音読し筆写する。授業中に指摘された英単語についての記憶を定着させる。
第11回	Lesson10: Police 読解練習と米文化事項の解説	事前学習	事前に配付される英単語を調べておく。また、今回取り扱う範囲の章のテキスト(p.34)を通読する。
		事後学習	今回授業で取り扱った章のテキスト(p.34)の意味を確実に理解しながら音読し筆写する。授業中に指摘された英単語についての記憶を定着させる。
第12回	Lesson11: Seasons 読解練習と米文化事項の解説	事前学習	事前に配付される英単語を調べておく。また、今回取り扱う範囲の章のテキスト(p.37)を通読する。
		事後学習	今回授業で取り扱った章のテキスト(p.37)の意味を確実に理解しながら音読し筆写する。授業中に指摘された英単語についての記憶を定着させる。
第13回	Lesson12: TV Sports 読解練習と米文化事項の解説	事前学習	事前に配付される英単語を調べておく。また、今回取り扱う範囲の章のテキスト(p.40)を通読する。
		事後学習	今回授業で取り扱った章のテキスト(p.40)の意味を確実に理解しながら音読し筆写する。授業中に指摘された英単語についての記憶を定着させる。

第14回	Lesson13: Business 読解練習と米文化事項の解説	事前学習	事前に配付される英単語を調べておく。また、今回取り扱う範囲の章のテキスト(p.43)を通読する。
		事後学習	今回授業で取り扱った章のテキスト(p.43)の意味を確実に理解しながら音読し筆写する。授業中に指摘された英単語についての記憶を定着させる。
第15回	Lesson14: Jobs 読解練習と米文化事項の解説	事前学習	事前に配付される英単語を調べておく。また、今回取り扱う範囲の章のテキスト(p.46)を通読する。
		事後学習	今回授業で取り扱った章のテキスト(p.46)の意味を確実に理解しながら音読し筆写する。授業中に指摘された英単語についての記憶を定着させる。
期末試験			